

[様式 9 - 1]

## 福祉サービス等第三者評価結果

## 総合評価

|       |              |      |                 |
|-------|--------------|------|-----------------|
| 受診施設名 | 兜台保育園        | 施設種別 | 保育所<br>(旧体系 : ) |
| 評価機関名 | 社団法人 京都府保育協会 |      |                 |

平成 24年 3月 6日

|               |   |
|---------------|---|
| 総 評           | <p>木津川市の新興住宅地に公設民営形式で1994年開園した兜台保育園は、児童憲章に基づいた保育理念を掲げ、近隣の教育施設（小学校、中学校、高等学校）と、人間形成の根本となる取り組みを地域の住民とともに実施しています。「友だちと楽しく遊び、助け合って生活する」という基本方針の他に、保育者だけではなく、保護者、園児、それぞれに保育目標を明示しています。（保育者「子どもの笑顔を消さないで」保護者「ゆっくり歩こうなあ」園児「みんな元気に遊ぼうね」）</p> <p>実際の取り組みとして、心の発達と体力の回復増進に取り組んでいます。前者は子どもに接する全ての人への温かい言葉遣いを推進し、後者は子どもの運動発達面から自発的な活動を助けることを「健康保育」と名付けて、両方の取り組みを保育の基本としています。</p> <p>また母体の愛光福祉会は「保育倫理綱領宣言」を明文化していることが特徴的です。そこには保育者の使命と社会的責任がうたわれています。</p> |
| 特に良かった点(※)    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・木津川市主催の人権教育研究会へ参加し、職員の人権学習が積極的に行われています。「ゆっくり歩こうなあ！」という保護者の取り組みの理念にも表れているように保育者、保護者、子どもの自尊感情を育てることに力を注いでいます。</li> <li>・園児の怪我は、些細な怪我でも原則病院に連れて行くことにしています。各病院の開院日・開院時間を把握しており、迅速で的確な受診方法を確立しています。また、病院でのレントゲン撮影については、園児一人ひとりの救急カードで保護者の意向を前もって尋ねています。</li> <li>・保育者は言葉がけに配慮し「あたたか言葉」と名付けた取り組みを行っています。例えば「早くしなさい」などの指示命令語でなく「待っているよ」など先生の気持ちを伝える言葉を職員全員が意識をしています。</li> </ul>                            |
| 特に改善が望まれる点(※) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修を実施し職員の質の向上に向けた取り組みがなされています。今後は、年度ごとに一人ひとりの職員の研修計画をさらに充実されると良いでしょう。</li> <li>・保護者には保護者カードが配布され、園には防犯カメラも稼働しています。不審者侵入時のマニュアルは完備していますが、具体的な訓練を実施されるとなお良いでしょう。</li> </ul>   |

※それぞれ内容を3点程度に絞って掲載しています。評価項目毎のコメントは「評価結果対比シート」の「自由記述欄」に記載しています。

# 保育所版 対比シート

---

|               |              |
|---------------|--------------|
| 施設(事業所)名      | 兜台保育園        |
| サービス種別        | 保育所          |
| 評価機関名         | 京都府保育協会      |
| 自己評価実施<br>年月日 | 2012年3月6日(火) |

※本シートは、記入後、評価機関に送付するものです。

**保育所評価基準 対比シート**

**I 福祉サービスの基本方針と組織**

| 評価分類                  | 評価項目                               | 評価細目  | 評価結果 |       |
|-----------------------|------------------------------------|---|------|-------|
|                       |                                    |   | 自己評価 | 第三者評価 |
| I-1<br>保育の理念・基本方針・目標  | I-1-(1)<br>保育の理念、基本方針・目標が確立されている。  | ① 保育の理念が明文化されている。                                       | A    | A     |
|                       |                                    | ② 保育の理念に基づく・基本方針・保育目標が明文化されている。                         | A    | A     |
|                       | I-1-(2)<br>保育の理念、基本方針・目標が周知されている。  | ① 保育理念・保育方針・保育目標が職員に周知されている。                            | A    | A     |
|                       |                                    | ② 保育理念・保育方針・保育目標が利用者等に周知されている。                          | A    | A     |
| I-2<br>計画の策定          | I-2-(1)<br>中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 | ① 中・長期計画が策定されている。(非該当)                                  | 非該当  | 非該当   |
|                       | I-2-(2)<br>保育の計画が適切に策定されている。       | ① 保育課程が保育理念・保育方針・保育目標に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して編成されている。 | A    | A     |
|                       |                                    | ② 保育課程と年間指導計画、短期指導計画との整合性が図られている。                       | A    | A     |
|                       |                                    | ③ 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき改定されている。                       | A    | A     |
|                       |                                    | ④ 保育課程の編成や指導計画の作成が組織的に行われている。                           | A    | A     |
|                       |                                    | ⑤ 保育課程・指導計画が職員や利用者等に周知されている。                            | A    | A     |
| I-3<br>管理者の責任とリーダーシップ | I-3-(1)<br>管理者の責任が明確にされている。        | ① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明されている。                            | A    | A     |
|                       |                                    | ② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。                        | B    | B     |
|                       | I-3-(2)<br>管理者のリーダーシップが発揮されている。    | ① 質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。                          | A    | A     |
|                       |                                    | ② 経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。                      | A    | A     |

**[自由記述欄]**

・保育理念・基本方針は、園のしおり、パンフレット、HPに記載されており、職員には合同研修会や職員会議で理事長・園長から説明されています。保護者懇談会や行事の際に保護者にも丁寧に説明が行われています。

・保育課程は保育理念、保育方針、保育目標に基づいて編成されています。指導計画はクラス担任が主体的に作成しており、毎月見直しが行われ、次の計画内容に反映しています。

・毎朝、職員朝礼を実施し、子どもの様子、伝達事項、病気や怪我等の情報を交換し、職員が共通認識を持って保育に取り組んでいます。また、園だよりは記名式(保育士担当)で作成され、市内の他の園とも交換しています。このような自園の質を高める工夫が随所に見られます。

・木津川市主催の人権教育研究会へ積極的に参加し、職員を対象とした人権学習が頻繁に行われています。「ゆっくり歩こうなあ!!」という保護者の取り組みの理念にも表れているように保育者、保護者、子どもの自尊感情を育てることに力を注いでいます。

・管理者は、園内の諸会議で保育士とコミュニケーションをとり、リーダーシップを発揮しています。また、保育諸団体の会議や研修会に積極的に参加しています。今後は、関係法令のリスト化をするなど、さらなる取り組みが期待されます。

## II 組織の運営管理

| 評価分類                        | 評価項目                               | 評価細目   | 評価結果                                   |       |
|-----------------------------|------------------------------------|--|--|-------|
|                             |                                    |  | 自己評価                                   | 第三者評価 |
| II-1<br>経営状況の把握             | II-1-(1)<br>経営環境の変化等に適切に対応している。    | ① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。                            | A                                      | A     |
| II-2<br>人材の確保・養成            | II-2-(1)<br>人事管理の体制が整備されている。       | ① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。                           | B                                      | B     |
|                             |                                    | II-2-(2)<br>職員の就業状況に配慮がなされている。                       | ① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。 | B     |
|                             | ② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。       | A  | A                                      |       |
|                             | II-2-(3)<br>職員の質の向上に向けた体制が確立されている。 | ① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。                          | A                                      | A     |
|                             |                                    | ② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。 | B                                      | B     |
|                             |                                    | ③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。                       | B                                      | B     |
|                             | II-2-(4)<br>実習生の受け入れが適切に行われている。    | ① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。                  | A                                      | A     |
| ② 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。 |                                    | A  | A                                      |       |
| II-3<br>地域との交流と連携           | II-3-(1)<br>地域との関係が適切に確保されている。     | ① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。                              | A                                      | A     |
|                             |                                    | ② 事業所が有する機能を地域に還元している。                               | B                                      | B     |
|                             |                                    | ③ ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。                  | A                                      | A     |
|                             | II-3-(2)<br>関係機関との連携が確保されている。      | ① 必要な社会資源を明確にしている。                                   | A                                      | A     |

### [自由記述欄]

・社会福祉の動向については、京都府保育協会、各種協議会、経営コンサルタント会社等が主催する研修会に積極的に参加し、自園や地域の状況の把握に努めています。

・職員研修を実施し職員の質の向上に向けた取り組みがなされています。今後は、年度ごとに一人ひとりの職員の研修計画を作成されるとな良いでしょう。

・地域の各種イベントに園児が参加したり、小中学生の職場体験の受け入れを行うなど、地域と保育園との良好な関係を築かれています。また、今後は地域住民が参加できるようなイベントを園舎を利用して開催されると良いでしょう。

・園児の怪我は、些細な怪我でも原則病院に連れて行くことにしています。各病院の開院日・開院時間を把握しており、迅速で確かな受診方法を確立しています。また、病院でのレントゲン撮影については、園児一人ひとりの救急カードで保護者の意向を前もって尋ねています。

### Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

| 評価分類                                 | 評価項目                                  | 評価細目  | 評価結果                            |       |
|--------------------------------------|---------------------------------------|---|---------------------------------|-------|
|                                      |                                       |   | 自己評価                            | 第三者評価 |
| Ⅲ-1<br>利用者本位の福祉サービス                  | Ⅲ-1-1 (1)<br>利用者を尊重する姿勢が明示されている。      | ① 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。             | A                               | A     |
|                                      |                                       | ② 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。                       | A                               | A     |
|                                      | Ⅲ-1-1 (2)<br>利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。 | ① 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。                    | A                               | A     |
| Ⅲ-2<br>サービスの質の確保                     | Ⅲ-2-1 (1)<br>質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。 | ① 定期的に第三者評価を受診し、事業内容の改善に活かしている。                 | A                               | A     |
|                                      |                                       | ② 定期的に自己評価を行い、その結果と課題を職員間で共有し、改善に向けた取り組みを行っている。 | A                               | A     |
|                                      | Ⅲ-2-1 (2)<br>サービス実施の記録が適切に行われている。     | ① 入園面接・健康診断など定められた手順に従ってアセスメントを行っている            | A                               | A     |
|                                      |                                       | ② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。                        | A                               | A     |
|                                      |                                       | ③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。                    | A                               | A     |
|                                      | Ⅲ-3<br>サービスの開始・継続                     | Ⅲ-3-1 (1)<br>サービス提供の開始が適切に行われている。               | ① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。 | A     |
| ② 保育の開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。          |                                       |   | A                               | A     |
| Ⅲ-3-1 (2)<br>サービスの継続性に配慮した対応が行われている。 |                                       | ① 転園・卒園にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。                 | B                               | B     |

#### [自由記述欄]

- ・各種マニュアルが整備され、それらは職員に周知されています。個人記録で子どもの育ちが把握できるような仕組みになっています。
- ・第三者評価を定期的に受診すると共に自己評価を行い、園の見直しを図っています。
- ・職員会議・加配会・クラス会議・給食会議などが定期的に行われ、保育についての情報交換と情報共有が積極的に行われています。園だよりでは、日々の保育の様子や園長からのメッセージが伝えられています。
- ・転園時の保育の継続については具体的な決まりはありませんが、転園した児童の引継等については、尋ねられれば答える準備をしています。今後は保育の継続性に配慮してルール化されると良いでしょう。

IV-1 子どもの発達援助

| 評価分類             | 評価項目             | 評価細目   | 評価結果 |       |
|------------------|------------------|--|------|-------|
|                  |                  |  | 自己評価 | 第三者評価 |
| IV-1<br>子どもの発達援助 | IV-1-(1) 健康管理・食事 | ① 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している | A    | A     |
|                  |                  | ② 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている                 | A    | A     |
|                  |                  | ③ 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている                 | A    | A     |
|                  |                  | ④ 感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者、全職員に通知している             | A    | A     |
|                  |                  | ⑤ 食事を楽しむことができる工夫をしている                                  | A    | A     |
|                  |                  | ⑥ 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしている                 | A    | A     |
|                  |                  | ⑦ 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している                           | A    | A     |
|                  |                  | ⑧ アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行なっている            | A    | A     |
|                  | IV-1-(2) 保育環境    | ① 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している                           | A    | A     |
|                  |                  | ② 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行なっている                            | A    | A     |
|                  | IV-1-(3) 保育内容    | ① 子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている                          | A    | A     |
|                  |                  | ② 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している            | A    | A     |
|                  |                  | ③ 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている                              | A    | A     |
|                  |                  | ④ 身近な自然や社会とかがわかるような取り組みがなされている                         | A    | A     |
|                  |                  | ⑤ さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている                         | A    | A     |
|                  |                  | ⑥ 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している                             | A    | A     |
|                  |                  | ⑦ 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している      | A    | A     |
|                  |                  | ⑧ 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している               | A    | A     |
|                  |                  | ⑨ 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる                     | A    | A     |
|                  |                  | ⑩ 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる                | B    | A     |
|                  |                  | ⑪ 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮が見られる                    | A    | A     |

[自由記述欄]

- ・園児の様子は職員が情報交換をし共有しています。毎朝登園時と午睡後に検温を実施し、園児の体調変化の把握に努めています。
- ・園の方針により保護者の代わりに担当が朝の持ち物準備をしています。その日の出欠状況（人数）は玄関に掲示することで職員と保護者が情報の共有をしています。
- ・保育室内は牛乳パックなどを利用した手作りの玩具やパーテーション、引き出し、小物入れを活用して構成されています。乳児室は天井に天蓋風に布を垂らしたり自然物を用いたモビールを飾るなどしています。
- ・空気清浄機、加湿器を完備し、乳児室にはオゾン発生装置を置いています。
- ・給食は調理員も食材調達も外部に委託しています。毎朝の朝礼に栄養士が参加し除去食の確認をしたり、園児の食事の様子を見に行くなど、きめ細かな業務に努めています。
- ・保育者は言葉がけに配慮し「あたたか言葉」と名付けた取り組みを行っています。例えば「早くしなさい」などの指示命令語でなく「待っているよ」など先生の気持ちを伝える言葉を職員全員が意識をしています。

#### IV-2 子育て支援

| 評価分類          | 評価項目                      | 評価細目  | 評価結果 |       |
|---------------|---------------------------|---|------|-------|
|               |                           |   | 自己評価 | 第三者評価 |
| IV-2<br>子育て支援 | IV-2-(1)<br>入所児童の保護者の育児支援 | ① 一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、個別面談などを行なっている                                 | A    | A     |
|               |                           | ② 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている                                    | A    | A     |
|               |                           | ③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている             | A    | A     |
|               |                           | ④ 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっている                  | A    | A     |
|               |                           | ⑤ 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている          | A    | A     |
|               |                           | ⑥ 子どもの発達記録やケア記録、保育要録など保育に必要な記録が整備され、保育内容（指導計画）や小学校など専門機関との連携に活かされている。 | A    | A     |
|               | IV-2-(2) 一時保育             | ① 一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている                      | 非該当  | 非該当   |

#### [自由記述欄]

- ・個人懇談会は新入園時に実施し、夏と冬にも希望者を募り行っています。
- ・子どもの記録、保育内容、健康手帳に該当する内容の書類は全てパソコンソフトを用いて全クラスが入力、保管を行っています。
- ・毎日の保育の様子は職員の誰もが閲覧できるようノートに記入し、以前の書類が振り返って確認できるような工夫がなされています。
- ・虐待の対応については、マニュアルに基づく職員研修を実施しています。

#### IV-3 安全・事故防止

| 評価分類            | 評価項目        | 評価細目  | 評価結果 |       |
|-----------------|-------------|---|------|-------|
|                 |             |   | 自己評価 | 第三者評価 |
| IV-3<br>安全・事故防止 | (1) 安全・事故防止 | ① 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている              | A    | A     |
|                 |             | ② 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されている | A    | A     |
|                 |             | ③ 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている        | B    | A     |
|                 |             | ④ 事故や災害の発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている               | A    | A     |
|                 |             | ⑤ 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている               | B    | B     |

#### [自由記述欄]

- ・給食業務は委託し、衛生管理体制が整っています。食中毒予防のマニュアルも備え、保健所での研修にも職員が参加しています。
- ・事故防止のためのチェックリストがあり活用されています。怪我の報告書も整備し保育に活かしています。
- ・保護者には保護者カードが配布され、園には防犯カメラも稼働しています。不審者侵入時のマニュアルは完備していますが、具体的な訓練を実施されるとなお良いでしょう。